



区報あさみなみ

8.1号

P7・8編集：安佐南区役所区政調整課
〒731-0193 安佐南区古市一丁目33-14
☎831-4925 ☎877-2299
安佐南区の人口 / 240,969人(1,002人減)
安佐南区の世帯数 / 111,659世帯(818世帯増)
令和8年6月末現在(前年同月比)

あさみなみ

広報ひろしま
市民の市政

安佐南区役所公式SNS

フェイスブック
Facebook



インスタグラム
Instagram



あの日を忘れないために 平成26年8月豪雨災害

平成26年8月20日に、区内に甚大な被害をもたらした豪雨災害から今年で12年。災害を風化させないための取り組みを紹介します。
園区政調整課(☎831-4925、☎877-2299)



絆花壇

区では、災害の犠牲者を追悼し、後世に災害の記憶を継承するとともに、防災・減災に向けた地域住民の絆をより深めるため「絆花壇」という取り組みを行っています。
園地域起こし推進課(☎831-4926、☎877-2299)



マリーゴールドでつなぐ 災害の記憶と地域の絆

絆花壇は、その取り組みに賛同する区内の小学校が、マリーゴールドの花苗を種から育てます。育てられた花苗は、区民ボランティアや協力団体・協力企業に引き渡され、被災地の公園や遊休地などに整備された絆花壇へ植えられます。また、育てた花苗の一部を、校内に設置した絆花壇に植える学校もあります。



①八敷公園の絆花壇に花苗を植える地域の皆さん、②区内小学校で育てた花、③緑井小学校3年生の皆さん

被災地の公園を花いっぱい

協力団体の一つである、八敷福祉会^{はちしき}では、今年は、地域の50人以上が協力し、八敷公園(緑井第八公園)の絆花壇の半分に花苗を植えました。残り半分には、緑井小学校の児童が種から育てた花苗をこどもたちが自身の手で植え、花壇を完成させました。

八敷福祉会の世羅さんに、話を聞きました。



▲被災当時土砂でトイレが埋まった八敷公園



▲現在の八敷公園

慰霊の思いを込め、次世代に伝える

八敷福祉会では、八敷公園の絆花壇を管理しており、絆花壇に植えた花を地域で大切に育てています。

また、緑井小学校と協力し、3年生の授業では、豪雨災害当時の被害状況やその後の復興、絆花壇の取り組み、人との絆について、話をしています。今の3年生は豪雨災害の後に生まれたこどもたちです。授業を受けたこどもたちは、普

段遊んでいる公園が、豪雨災害でどのような被害を受けたのか、なぜ公園に石碑があるかなどを知りました。豪雨災害で亡くなられた人々のこと、絆花壇のこと、そして絆について、真剣に学び、考えることができました。

近年、地域のつながりが希薄になっていますが、忘れてはいけない災害の記憶や、絆の大切さは、地域で伝えていかなければと思っています。絆花壇

の取り組みを通じて、次世代を担うこどもたちへ、災害の記憶と「絆」をこれからも伝えていきます。



八敷福祉会副会長
せられいこ
世羅令子さん(66歳)

パネル展示

災害を風化させず、復興への思いを新たにするため、区役所でパネル展示を行います。

日 8月10日(月)~21日(金)
場 区役所 1階ロビー
内 土砂災害の写真のパネル展示など
園区政調整課(☎831-4925、☎877-2299)



追悼献花台の設置

豪雨災害で犠牲になられた方々に、哀悼の意を表するとともに復興への思いを新たにするため、献花台を設けます(献花用の花を用意しています)。



日 8月20日(木) ①8:30~17:15、②8:30~22:00
場 ①区役所 1階ロビー、②佐東公民館 1階ロビー
※駐車場に限りがあります。公共交通をご利用ください
園区政調整課(☎831-4925、☎877-2299)